

# 「だれもが安心してらせる町に」 ～防災について考えよう～

本単元で育成する資質・能力

知識・技能 論理的思考力・批判的思考力・発見的思考力・協働性・発想力

令和3年7月7日(水) 第6校時 男子8名 女子11名 , 計19名

研究主題 クリエイティブに思考し、表現する児童生徒の育成～自分や集団の考えを発展させる「学び合い」の授業を通して～

## 1 児童観

児童は、3年生の総合的な学習の時間に、学校周辺の水資源を中心とした自然環境をテーマにした学習活動に取り組み、自分たちで調べたことを発表する学習をしてきた。しかし、話し合いを基に課題設定をする力や、集めた情報を整理し自分たちで比較したり関連付けたりして考える力、他者と協力して学びを深めたり、まとめて表現したりする力は、まだ十分身に付けているとはいえない。

4年生になって、「だれもが安心してらせる町に」を大きなテーマとして、自然災害や防災について学習している。しかし、本学級の児童は誰も災害に遭ったことがない。さらに、美土里町では過去に大きな災害が発生したこともないといった実態であるため、単元の初期段階では「災害が発生したらそこから逃げればいだけ。」「避難所にはおにぎりとかジュースとかを持って行けば大丈夫だ。」といった旨の発言のみで、災害発生後の避難生活の困難さや不安、復旧にかかる時間や費用などについては考えられていない様子であった。

このことから、防災意識を高め、誰もが安心してらせる町にするために自分たちができることを考えられるようにしていくことが重要である。

## 2 単元観

広島県内には土砂災害危険箇所等が約32,000箇所存在する。この数は日本国内で最も多い。平成26年と平成30年には広島県南部を中心とした地域で大規模な土砂災害が発生しており、家屋の損壊のみならず人的な被害も発生している。短時間にまとまった雨が降ることや、花崗岩が風化した「真砂土」で形成されている土地が多いことが、大規模な災害発生の原因の一つといわれている。安芸高田市でも、向原町や高宮町の川根地域において、人が亡くなったり、家屋が壊れたりするなどの被害があった。雨の降り方や地質を変えることはできない。災害発生時に備えて持ち出し袋を用意したり、事前に避難経路を確認したりするなど、個人の防災意識を高めることが被害の規模を縮小させるために重要である。

本単元では、過去に発生した災害について調べたり、保護者へ防災意識を問うアンケートを実施したりすることで、自分たちの防災意識の低さや避難生活を送るうえでの不安や疑問、避難の重要性に気付くことができる。その気付きが学習意欲につながり、防災に関して自分たちにできることは何かを話し合ったり、学習したことを保護者や地域に発信したりすることができる。

このような活動を通して、だれもが安心してらせる町とはどんな町なのか考えることができる単元である。

### 3 指導観

指導にあたっては、まず、日本で過去に発生した自然災害の発生原因や被害の状況、災害発生後の生活について調べさせ、災害の恐ろしさや避難生活の困難さを少しずつ感じさせたい。そして、安芸高田市の被害の状況を知り、自分たちが住んでいる美土里町にも目を向けさせていく。日頃から災害に備えておくこと、災害発生時は何よりも先に自分の命を守ることを、災害に対する危機感を高くもっておくことの重要性を感じさせ、それらが被害の規模の縮小につながることを理解させたい。

また、単元初期の自分たちの考えやアンケートの結果から防災意識の低さに気付かせ、学習することへの必要感や意欲をもたせたい。友達と話し合う時間を十分に確保したり、地域や家族の人に聞き取りをしたりして、防災について自分事としてとらえ、問い続けながら探究していけるようにしたい。

そして、相手意識をもたせたいうえで学習したことを自分なりの方法で発信できるようにしたい。

### 4 単元の内容と目標

| 単元目標          |            | 防災について学ぶ活動を通して、自分たちの地域の現状に気付き、自分達のできることを考えることができるようにする。また、誰もが安心して笑顔で暮らせる町にするために自分達ができることを考え、発信したり実践したりすることができる。 |
|---------------|------------|---|
|               | 育成すべき資質・能力 | 評価規準  |
| 知識及び技能        | 知識・技能      | ① 美土里に住む人々の素晴らしさ、それに関わる人々の地域を大切にしたいといった願いと工夫が分かっている。<br>② 比較・分類・関連付けた情報をもとに一般化や構造化をするなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている     |
|               | 論理的思考力     | ① 相手や目的に応じた表現方法を選び、友達や地域の方に伝えたいことを筋道立てて伝えている。(論理的思考力)   |
|               | 批判的思考力     | ② 防災に関する課題を調べるために必要な情報を集め選んでいる。(批判的思考力)   |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 楽観的思考力     | ③ 集めた情報を比較・分類したり、関連付けたり、修正したりしながら検討している。(批判的思考力)  |
|               | 協働性        | ④ 積極的に地域の方に関わり挑戦している。(楽観的思考力)   |
|               | 協働性        | ① 人の話や意見をしっかりと聞き、お互いの考えの違いを分かり合いながら課題を解決しようとしている。<br>② 協働して学ぶ中で、よりよいものを生み出すことのすばらしさに気付こうとしている。                  |
|               | 発想力        | ① 地域の自然と自分の生活を結び付けて考え、自分にできることを考えようとしている。<br>② 自分が調べたいことや新たな課題を見付け、課題解決に向けて、粘り強く取り組もうとしている。                     |

## 5 単元の指導計画（全 25 時間）

[知識・技能：知，思考・判断・表現：思判表，主体的に学習に取り組む態度：主] SDGs との関わり…⑬気候変動に具体的な対策を

⑪住み続けられる町づくりを

| 月 | 学習過程          | 学習活動  | 児童の思考の流れ   | 児童の探究を支える手立て  | 評価            |
|---|---------------|---|--|---|---------------|
| 4 | 課題の設定         | 防災って何だろう（2）   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>過去に発生した災害の写真や動画，被害状況を表したデータなどを提示し，災害の種類とそれに対する対策について考えるという課題を意識させる。</li> </ul>   | 主<br>思判表      |
|   |               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自然災害について知っていることを出し合う。</li> <li>○出し合った災害について，どのような被害が発生するのか考える。（2）</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・台風があるね。</li> <li>・地震も多いよ。</li> <li>・地震が来ると，津波も発生するね。</li> <li>・美土里町ではどうなのだろう。</li> </ul>   |   |               |
| 5 | 情報の収集         | 日本の災害について調べよう（4）  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に備えることの重要性を意識させるため，自分たちの身近に起きうる災害について調べる。</li> <li>・「大雨が降ると何が起きるでしょうか。」などの問いかけで，災害は複合的に発生することを意識させる。</li> <li>・前時までに学習したことや自身の経験と結び付けて考えることができるよう，前時までのワークシートを活用させる。</li> </ul> | 主<br>知<br>思判表 |
|   |               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○インターネットや本などで災害について調べる。（3）</li> <li>○調べて疑問に思ったこと，実際に災害が発生したときに困ることや不安なことを出し合う。（1）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・台風が来ると雨がたくさん降るから，洪水も起きそうだよ。</li> <li>・雨で地面の土が緩んで，土砂崩れが発生するかもしれないね。</li> <li>・大きな災害が発生したら，生活はどうなるんだろう。</li> <li>・避難所での生活はどんなだろう。</li> <li>・避難所には何を，どのくらい持っていけばいいんだろう。</li> <li>・美土里町で災害は発生するのかな。</li> </ul> |   |               |
| 6 | 課題の設定         | 自分たちが住んでいる美土里町は安全なのか調べよう（11）  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの住む町は災害に対してどのような課題があるのかを考えさせ，講話を聴くことへの意欲をもたせる。</li> </ul>   | 主             |
|   |               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分達のもった疑問について話し合い，安芸高田市役所危機管理課の方の訪問に向けて目的意識をもつ。（1）</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな災害が起こったと聞いたことはないな。</li> <li>・町内を流れる川は小さいから大丈夫だと思うよ。</li> </ul>  |   |               |
|   |               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○安芸高田市役所危機管理課の方のお話を聞く。（1）</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・美土里町にも危険箇所があるんだね。</li> <li>・3年前に，安芸高田市内で大雨による災害が発生していたんだ。</li> <li>・その時の被害の様子はどんなだったんだろう。</li> </ul>   |   |               |
|   | 情報の収集         |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・気づきや分かったことがメモできるワークシートを準備する。</li> <li>・市役所の方の話や質問から，実際の被害や災害に対する取り組みについて知ることができるようにする。</li> </ul>   | 知             |
|   | 整理・分析<br>振り返り | <ul style="list-style-type: none"> <li>○お話を聞いたり，ビデオを視聴したりしての気付きをまとめたり，もっと知りたいことを交流したりする。（2）</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・思っていたよりも美土里町には危険箇所が多くあったね。</li> <li>・復旧に莫大な時間とお金がかかるなんて，災害は発生したあとも大変なんだね。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと調べてみたいことや疑問に思うことを交流し合い，次の計画を立てることができるようにする。</li> </ul>   | 主<br>思判表      |

|   |                |   |  |  |  |
|---|----------------|---|--|--|--|
| 7 | 課題の設定<br>情報の収集 | <p>○保護者にアンケートを実施したり地図を見て調べたりする。(2)</p> <p>○アンケートの結果をもとに次につながる取組を考える。(1)【本時】</p> <p>○自分の家の災害への備えを確認し、避難経路や避難場所、非常持ち出し袋の中身を考える。(4)</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>私の家の人は、災害に対する備えをしているのかな。</li> <li>災害への備えをしている家もあるね。でも、十分なのかな。</li> <li>どんな準備をしておけばいいのかな。</li> <li>どこを通過して避難すればいいのかな。避難場所はどこなのかな。</li> <li>いつのタイミングで避難すればいいの。</li> <li>非常時の集合場所や持ち物を確認しておこう。</li> </ul>  |  | <p>思判表</p> <p>知<br/>思判表</p> <p>主<br/>思判表</p> |
|   | 整理・分析<br>振り返り  | <p>これまでで学んだことをもとに、自分たちができることをまとめ、発信しよう(8)</p> <p>○これまでで学習したことをもとに、自分達に何ができるかを考える。</p> <p>○誰に、どのように、どんな方法で伝えるのかを考える。(1)</p> <p>○伝えたいことやその要点を話し合って確認し、紙芝居やポスター、パンフレットなどを制作する。(4)</p> <p>○作成した成果物などを配布したり掲示したりして、学習したことを他者に伝える。(3)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちだけでは災害を防ぐことはできないね。</li> <li>でも、学習したことを伝えて、防災に対する家族の意識を高めることはできるかもしれない。</li> <li>ほかの学年の人に伝えて、その人から家の人にも災害に対する備えの大切さを伝えてもらおう。</li> <li>低学年の人に対しては紙芝居を作って、読んであげたらどうかな。</li> <li>新聞やポスターを作って校内に貼ってみるのはどうだろう。</li> <li>パンフレットを作って配ってみるのもいいかもしれない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>相手意識、目的意識をもって成果物や伝える方法を考えさせることで、有用なまとめとなるようにさせる。</li> </ul> | <p>主<br/>知<br/>思判表</p>                       |

## 6 単元におけるルーブリック

| 中学年        | ステップ1           | ステップ2                 | ステップ3                              |
|------------|-----------------|-----------------------|------------------------------------|
| 論理的<br>思考力 | 自分の考えを根拠をもとにもつ。 | 自分の考えを筋道立てて伝えている。     | 身の回りにある課題に気付く、理由や事例をもとに筋道立てて伝えている。 |
| 批判的<br>思考力 | 人の話を考えながら聴く。    | 自分の考えと人の考えを比較しながら聴く。  | 比較・分類して伝え合う事柄を選んでいる。               |
| 楽観的<br>思考力 | 自分で取り組むことを決める。  | 自分の得意・苦手を知り、挑戦しようとする。 | 自分で決めたことに何回も挑戦しようとする。              |

## 7 本時の学習

### (1) 本時の目標

アンケートの結果から、分かることや気付いたことをもとに今後、解決したい課題を考えることができる。

### (2) 本時の評価規準

アンケートの結果から、分かることや気付いたことをもとに今後、解決したい課題について、考えている。【批判的思考力③】

### (3) 学習の展開 (13/全 25 時間)

| 学習活動<br>・予想される児童の反応  | ○指導上の留意事項<br>◆努力を要する状況と判断した児童への指導の手立て   | ★資質・能力の評価<br>(評価方法)  |
|--|---|--|
| 1 これまでの活動を振り返り、本時の課題を確認する。   | ○アンケートの結果をまとめた表を電子黒板で提示し、前時までの学習を想起させ、本時の課題につなげる。   |  |
| 【学習課題】 アンケートの結果から、これから解決したいことについて考えよう。   |   |  |
| 2 アンケート結果から分かることを出し合う。【グループ】<br><br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>予想される児童反応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害がおきたとき、避難したことがある人は、少ないね。</li> <li>・避難場所や避難方法を知っている人も少ないね。</li> <li>・災害が起きた時のことを考えている家もあるんだ。でも、考えていない家もあるんだね。</li> <li>・避難する時に持っていくものを準備している人もいるね。</li> <li>・災害に対して、心配していることがいろいろあるんだね。</li> <li>・災害への備えはこれで十分なのかな。</li> </ul> </div> | ○事前に分かること、気付いたことを付箋にメモをさせておく。<br>○災害に対する意識や実際の備えの状況について着目させる。<br>○自分が予想していたことと比べて考えさせる。<br>○友達と相談しながら考えるように促す。<br>○「美土里町は安全だから」という意見が出た場合には、町内にも危険箇所があったことを、ハザードマップを使って想起させる。 |  |
| 3 アンケートの結果から、これからどんなことをしていきたいかを考える。【グループ→全体】<br><br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>予想される児童反応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害がおきた時のために、準備をしておくことが大切だと感じた。</li> <li>・災害がおきた時の安全な避難方法について知らないといけなね。</li> <li>・避難所には、どんなものを持っていけばいいか調べたい。</li> </ul> </div>  | ○アンケート結果とこれまでの学習とを踏まえて考えさせる。<br><br>○児童の発言をキーワードとして板書し、これを視点として解決したいことのイメージをもたせる。<br><br>◆グループの友達と考えを交流し合うことで、考えを広げることができるようにする。  | ★アンケートの結果から、分かることや気付いたことをもとに、今後解決したい課題について、考えている。(行動観察・発言・振り返り)<br><br>【批判的思考力③】 |
| 4 本時の振り返りを行うとともに、次時  |   |  |

の学習に向けての見通しをもつ。

**振り返り例**

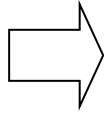
- 災害についての意識をもっと高めることが必要だと思いました。そのために、どんな準備をすればいいか調べていきたいです。
- 避難する時や避難してからの生活に不安をもっているということが分かりました。そのために、安全な避難の仕方について知りたいと思いました。
- だれもが安心できるように何ができるか考えていきたいです。

(4) 板書計画

**学習課題**

アンケートの結果から、これから解決したいことについて考えよう。

アンケートの結果



分かること・気付いたこと

これから何をしていくか・・・